

11月15日、東京都台東区立浅草公会堂で令和5年度全国社会福祉大会があり、その中で、山口県子ども会連合会は中央共同募金会会長賞を受賞しました。長年にわたる各市町子連の赤い羽根共同募金活動が評価されたものです。

週末に9年ぶりの中国・四国地区子ども会育成研究協議会を控えるタイミングでの受賞ということで励みになります。表彰状を会場で披露するとともに、参加者に募金を呼びかけようと思います。

もしかしたらステージに上がるのかとドキドキしていたら、来場者はほぼ全員が受賞者で、各部門の代表だけで通常のセレモニーでは来賓席に当たるところが埋まっていました。共同募金の代表は高校生でうれしかったです。共同募金活動だけではなく、児童民生委員や高齢者施設等社会福祉のあらゆる分野で活動し、認められた方々です。

全国社会福祉協議会・中央共同募金会会長はあの村木厚子さんでした。理不尽な形で苦勞された方なので、参加者はこれからもがんばろうと思えたのではないのでしょうか。

推薦していただいた山口県共同募金会に深く感謝申し上げます。

